



成隣だより

令和2年8月24日
第5号
昭島市立成隣小学校
校長 星野 典靖

新しい生活様式の中でも意味のある2学期に

校長 星野 典靖

今年には新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて短い夏休みとなりました。例年実施していた学校でのプール学習や補習教室、地域の夏祭りやリーダー講習会等の行事や活動が中止となり、楽しい体験や様々な人との関わりを通して多くのことを学ぶことができませんでした。

しかし、感染症の対策や猛暑が続く中でできることをいろいろと考えていただき、子供たちに様々な体験や経験をさせていただいたことと思います。心より感謝申し上げます。きっと、それぞれのご家庭ならではの夏の思い出をつくることができたのではないのでしょうか。

いよいよ本日より2学期がスタートしました。いつも始業の日に思うのは、「子供が居てこそその学校」ということです。夏季休業中の静まりかえった学校はとても寂しく感じられました。休み中に小学生のニュースを聞くたびに、成隣小学校の子供たちは今頃どうしているだろうかと気にしておりました。

そして今日2学期が始まり、暑さに負けず元気に登校した子供たちに会い、とても嬉しく思います。成隣小学校が子供たちのパワーであふれています。やはり、「子供が居てこそその学校」だと改めて思いました。

2学期以降も、新型コロナウイルス感染症予防を重視した新しい生活様式での生活が続きます。しかし、だんだんと気候も落ち着き、学習や運動に適した日々となりますが、「成隣小学校 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を踏まえ、子供たち一人一人の夢や希望に向かい、たゆまぬ努力で学力や体力の向上をめざすことができるよう教育活動を行ってまいります。

全学年・全児童にとって、努力が成果につながる充実し、新しい生活様式の中でも意味のある2学期にしていきたいと考えています。どうぞ、ご理解とご協力のほど、よろしく願いたします。

【2学期も、成隣おもいやりメールをお待ちしています】

今学期もすてきなメールを、たくさんたくさん送っていただきたいと思います。

家庭でのエピソード、地域でのエピソード、小さくさいなエピソード、当たり前のことを頑張っているエピソード等、「すてきな行い」ならどんな内容でも結構です。成隣小学校の子供たちのすてきな行いについて、たくさんメールをお待ちしています。学校とご家庭・地域社会の皆様とがしっかりと連携して、子供たちの自尊感情をはぐくんでいきましょう。どうぞよろしく願いたします。

「成隣おもいやりメール」アドレス seirint39@city.akishima.ed.jp

- ※ この「成隣おもいやりメール」は、成隣小学校の子供たち（お子さんや地域の子供たち）の思いやりのある言葉や行動、親切、きまりの順守、主体的なお手伝い等のすてきな行いのみ、お送りください。
- ※ 可能でしたら、児童の氏名・学年・学級もお書きください。
- ※ 本メールにはご返信できない場合がありますがご了承ください。
- ※ ご自身のお子さんのエピソードも大歓迎です。
- ※ 今回は、夏休みのエピソードをぜひお送りください。お待ちしております！

日	曜	8・9月の学校行事	
24	月	始業式 特別時程	
25	火	給食始め	
26	水	【教育実習生の紹介】 9月7日(月)から10月2日(金)までの4週間、高千穂大学の「菅原 里帆(すがわら りほ)さん」が5年生を中心に教育実習を行います。よろしくお願いいたします。	
27	木		
28	金		
29	土		
30	日		
31	月		
9/1	火		
2	水		
3	木		
4	金		
5	土	土曜授業(公開なし) 特別時程	
6	日		
7	月	全校朝会 委員会 教育実習開始	
8	火		
9	水		
10	木	歯科検診2・4・6年	2学期の引落しは9月14日(月)です。9月11日(金)までに入金願います。
11	金		
12	土	土曜補習(3~6年)	
13	日		
14	月	全校朝会 クラブ活動	
15	火		
16	水	安全指導 災害時対応訓練(引取訓練)	
17	木		
18	金	一斉計測 防災課出前授業4年	
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	秋分の日	
23	水		
24	木	耳鼻科検診・全学年	
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	全校朝会	
29	火	眼科検診・全学年	
30	水		

9月の生活目標 「きまりを守って生活しよう」

マスクの着用について

2学期以降も「成隣小学校 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」の通り、学校ではマスクを着けて生活します。

しかし、「感覚過敏※1」傾向のある児童にとっては、マスクを常時着けていることが周りの人が考える以上に苦痛になる場合があります。

そのような児童については担任と保護者の方と相談したのち、次のように対応いたします。

- ① マスクの代わりにご家庭で用意したフェイスシールドを着用してよい。
- ② マスクに我慢できなくなったら担任に申し出てから教室前の廊下でマスクを外して心身を整える。心身が落ち着いたらマスクを着けて教室へ戻る。

これらの対応で差別やいじめが起きることがないように指導してまいります。ご家庭でも合わせてお話していただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。

※1 人は、視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚などの様々な感覚を感じています。その感じ方には個人差があり、感じる反応速度や程度が違ふことがあります。それを、感覚が過敏すぎて人と違う感じ方を「感覚過敏」といいます。

新しい日常にコミュニケーションを②

副校長

「特別な夏」はいかがでしたか。新しい日常では三密は避けなければなりません。親子のコミュニケーションはぜひ密にしていましょ。お題は何でも良いのです。好きな食べ物、好きな遊び好きな本などはいかがでしょう。話すことは心を循環させ、ストレスが軽くなったり、考えがまとまったり、新しい発見があったりします。お子さんの良いところはどんなところですか。短所は言っても長所は当たり前でできているので自分ではなかなか気づきにくいのです。教えてあげてください。自分の長所が分かると自己肯定感と自信が高まり将来の夢や希望につながります。

先の見えない毎日を親子の密で切り拓いて行く2学期にしましょう。

話題が上がったらぜひ「成隣思いやりメール」に寄せてください。お待ちしております。